

広報

ふながた



1月16日
水木団子飾り
(堀内小学校)

も

新年のごあいさつ ②③

く

年男・年女にインタビュー ④⑤

じ

町のうごき ⑦

特集「伝え書く舟形の記憶」⑧～⑪

2013年

No. **647**

1

新年あけまして おめでとうございませう



新春を迎え、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。
今年の干支「癸巳（みずのと・み）」には、これまで蓄積してきた知恵や経験を礎にして、時代を変えていくとの意味を含んでおり、大いなる飛躍が期待される年であります。

年末から大雪と寒い日が続き、1月11日に舟形町豪雪対策本部を設置しました。安全に配慮して早めの除雪作業を心掛けていただきたいと思います。

東日本大震災から、丸2年が経過しようとしています。被災者の励みになればと、昨年、長沢親和会の皆さまが中心となり、絆プロジェクト事業で1,100足の布草履を贈呈しました。また、農家の方が、自分の畑を「被災者支援農場」と命名し、野菜を栽培し被災者へ届けています。真心からの行為に感謝し、町としても一日も早い復旧復興を願いつつ、引き続き支援活動を行なっていきたいと思っております。

11月13日に、宮城県大郷町と「災害時相互援助に関する協定」を締結しました。地域防災計画の見直しを含めて、更なる安全安心のまちづくりを推進していきます。また、震災後、各町内会では自主的な避難訓練を実施するなど、防災意識が高まっております。

平成4年に西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」が、9月6日、正式に「国宝」に指定されました。今後、遺跡地の環境整備や縄文の女神に関するイベント、商品開発に取り組み、町の活性化に繋がっていきたくと考えています。

いよいよ、4月から統合小学校が開校となります。新しい教育環境の中で「舟形町の宝」であります子どもたちが、伸び伸びと大きく成長していくことを心から願っております。統合に携わっていただきました、多くの皆さまに心から感謝と御礼を申し上げます。

今年が皆さまにとりまして、より良い年となりますことをご祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

舟形町長 奥山 知雄



「巳」は、干支の6番目。「巳」は胎児の形を表した象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表していると言われ、「起こる、始まる、定まる」などの意味があるそうです。「巳」を動物にあてはめると「蛇」になりますが、古来より蛇は信仰の対象で、谷神、豊穰神、天候神などとして崇められてきました。

【蛇のくつゝとば】

■蛇の道は蛇

物事にはそれぞれ専門があり、その道の専門の知識が必要である。

■蛇の目

蛇の目のように、同心円を基調にした模様のこと。

■長蛇

大きな蛇。長いものなど。

【巳年の主な出来事】

昭和28年

舟形橋完成
町ではじめての花火大会

昭和40年

舟形保育園開園
舟形町振興審議会発足
長沢児童館開館

昭和52年

町体育協会設立
町民グラウンドに夜間照明施設完成
舟形大橋完成



昭和64年（平成元年）

第4次舟形町基本構想
「ハビネスシップふながた」策定
町営住宅一戸建住宅5戸完成

平成13年

調剤薬局オープン
産直まんさくオープン



2013 巳年 年男・年女

インタビュー

今年の
抱負

生まれた年の干支が、今年と同じ干支の場合「年男・年女」といい、「12年に1度の良い年」とされています。
そんな巳年生まれの年男・年女みなさんに今年の抱負をうかがいました。 平成25年1月7日現在の人数

斎藤マリ子さん (内山)
昭和28年生まれ (町内に100名)

今年我が家には、年男と年女がいます。感謝の心を忘れず、健康で家族仲良く暮らしていきたいです。趣味のガーデニングも楽しみながら。



お孫さんの
颯斗くんも年男

高橋 芳昭さん (一の関)
昭和16年生まれ (町内に66名)

ラージボール卓球を始めて今年で6年目。週4回仲間と集まって運動するいい機会。勝負にこだわらず、みなさんと仲良くやっていきたい。



阿部 桜子さん (福寿野)
平成13年生まれ (町内に37名)

今年は小学校が統合して、新舟形小学校の6年生になる年。友達をたくさん作って、楽しい学校生活を送りたいです。
「よさこい」をこれからも頑張りたいです。



息子さんの
唯星くん

阿部 清美さん (洲崎)
昭和52年生まれ (町内に43名)

今年は、もっと家族を大事にする年にしたいです。子どもとキャッチボールやキャンプなどを一緒に楽しみたいです。



鎌田 美幸さん (木友)
昭和40年生まれ (町内に56名)

これまでいろいろな方に支えられ、無我夢中で過ごした48年。自立した子どもたちとより家族の絆を深めていきたいです。今年一年、良い風がふく(福)ように…。

旦那さんの誠さんも年男



娘さんの幸実さんも年女



叶内 嵩朗さん (長沢第2)
昭和64年(平成元年)生まれ (町内に50名)

運送会社に勤務しています。「迅速、確実、丁寧に!」をモットーに、今年も事故なく仕事も趣味も頑張ります。



ひ孫さんの
惺心くん

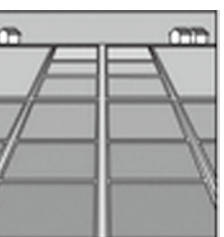
溝口タツ子さん (長者原)
昭和4年生まれ (町内に70名)

今年も、ジャガイモや茄子、キュウリなどをたくさん作って、親戚や近所に配るのが楽しみです。子守や家事もしながら楽しい一年にしたいです。



舟形町のうごき

●人口 6,079人 (前年6,161人)
●世帯数 1,917世帯 (前年1,903世帯)

			
●出生 35人 (前年31人)	●婚姻 11組 (前年19組)	●転入 151人 (前年107人) ●転出 151人 (前年144人)	●死亡 117人 (前年112人)
			
●人口密度 51.1人/km ²	●世帯 3.1人/世帯	●小学校児童数 271人 (前年260人) ●中学校生徒数 141人 (前年141人)	●65歳以上人口 1,976人 32.5% (前年1,958人 31.8%)
			
●工業総出荷額 45億0,241万円 (H22.12末現在)	●農家戸数 647戸 (農業共済細目書より)	●経営耕地面積 1,762ha (農家台帳より)	●舟形若あゆ温泉利用者 133,904人 (前年140,556人)
			
●水道普及率 99.3%	●水洗化率 82.4%	●町の歳入 (一般会計) 45億9,635万円 (H23決算) (前年42億3,177万円)	●町の歳出 (一般会計) 44億5,748万円 (H23決算) (前年40億3,759万円)
			
●消防団員 424人 (前年414人)	●火災 3件 (前年1件)	●救急車出場 214件 (前年194件)	●交通事故 20件 (前年25件) (死亡0名：負傷24名)

まちづくり審議会とは…

町民のみなさんの代表12名の審議委員が、町振興計画などの審議、行政施策の運営状況の審査と評価、行政施策の決定過程における優先事業の選考について、町長の諮問に対して調査・審議して答申します。



12月26日、まちづくり審議会(会長庄司正宏さん)が平成25年度の主要事業審査の答申書を町へ提出しました。答申まで8回の審議会を開催し、実際に現場を確認するなどして慎重に審査しました。①事業受益者の範囲などの重要度、②町全体の要望はどうかなどの緊急度、③費用に対する効果の比較に重点を置いて行われました。この答申は、事業実施の判断材料となります。答申内容は、次のとおりです。

まちづくり審議会 答申

●答申内容

●基本構想の具現化

町民のみなさんと策定した第6次基本構想の具現化にあたり、基本計画・実施計画における各種事業について、町民と双方方向の情報共有を行いながら進めること。

●将来の負担を考慮

人口が減少していくという前提が示されている中で、将来負担が大きくなるような施策は望んでいない。「我慢」と「工夫」の視点を持つこと。

●前例踏襲をしない

ソフト事業の継続にあたっては、単なる前例踏襲に終始せず、改善による事業効果の向上を目指すこと。



●防災施策の充実

断層帯を複数抱える舟形町にとって、防災関連施策の重要度・緊急度はより高い。有事の際に住民生活や行政機能に支障をきたさない体制・対策の構築にスピード感を持って対処すること。

●審査された

平成25年度主要事業

- ①町指定文化財保護事業
- ②福寿野岡矢場線道路改良事業
- ③防災行政無線デジタル化事業
- ④商工振興総務費(プレミアム商品券)
- ⑤再生可能エネルギー設備設置費補助金
- ⑥産業振興推進(加工品等の開発、試作品)
- ⑦観光物産センター改修工事
- ⑧鮭のふ化場建設事業
- ⑨都市と農村交流事業
- ⑩ふながたアートあつと事業

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整班

☎(32) 2111 (内線312)

●聞き書き：第1回

農家で生きること
～みんなのおかげ～

話し手：八鍬朝吉 85歳 × 聞き手：飯田雅子 地域おこし協力隊

八鍬朝吉 やくわ あさきち（内山） 昭和2年生まれ

兼業農家として、長年この地で農業に携わる。現在は、長沢親和会の一員として地域に根差した活動をしている。

●身に染みた母の言葉

私らやっぱりよ、学校から帰るとウチの仕事手伝いするのが当たり前と思ってたもの。イヤだなんて思わねがった。親ば楽させるっていう気持ちと、とにかく家の役に立たらんねっていう気持ちをみんな持ってらったはずだ。親の手伝いっていうと、田んぼとか畑とかな。農繁期になると、学校も田植え休みとかあったもんだ。私の家では養蚕なんかやってねがったけど、蚕おいてる家なんてよ、蚕に喰わせる桑こきさせられた。

うちは分家で、私で2代目だから私の親は開墾さ入ったんら。早くいえば雇いとりだ。今日は田の草取りっていわれれば手助け行って。土方でもなんでもしたべし、炭焼きもやったらしいんだ。

当時は珍しくなかったけどよ、子ども時代私の家は小屋らった。納税日さ税金持っていったけども、「おめえの家は家と認められてねえから家屋税はいらねえなら」って言われたのよ。はいづ言ったら母親はな、「税金出す人になれよ」って、こ言ったんら。税金出すってのは大変なことだったんよわ。やっぱり身に染みたな。

●兼業農家として生きる

私らぐらいの年代の人たちは、ほんとに様々な、千差万別な仕事したもんだ。

昭和17年に舟形町尋常高等小学校の高等科を卒業して、瀬見の丸通（日本通運）さ勤めたり、縁あつて若い衆行ったりしたんよ。昭和19年から国鉄さ入ったけども、戦争さ行った先輩ら帰ってくると鉄道の人員が多くなったわけだ。昭和24年^{※2}に行政整理でクビになった。鉄道さ入ってから兼業で農業してらった。戦後は食料ねがったもの。あの辺りは増産の時代でな。

※1 若い衆……当時、農作業などの雇われ人をこのように称した。

※2 行政整理…行政機関の組織・人員を整理・縮小すること。当時、日本国有鉄道などで行われた。

地域おこし協力隊
飯田 雅子伝え書く
舟形の記憶
「聞き書き」から

聞き書きとは

「聞き書き」とは、聞き手と話し手の対話を語り口調のまま、話し手の言葉だけ文章にまとめること。知識や技術の記録だけでなく、語り手の人生経験や想いも浮かび上がらせる手法です。一見、ひとりで話しているように見えますが、聞き手が何をどう聞くかによって話す内容も変わってきます。そうした意味では、聞き手と話し手が共同で作り上げる文芸作品ともいえます。

＜聞き書きの手順＞

- ① 「テーマ」を決める。
- ② 関連資料を調べる。
- ③ 対話をする。※録音する。
- ④ 内容を全て書き起こす。
- ⑤ 文章を整える。



長沢小学校閉校記念の風作り

● 長沢親和会の誕生

酪農ん時な、当時農協で事務してた富樫市男君（写真右）と知り合いになってよ。同じ町内だもの、話は合うのよ。一緒に何とかしたいもんだっていうこと語ったけども、その当時は終戦後で、年寄が力あり過ぎて、若い人の意見を聞き入れてけんねえのよ。金もねえんだし、希望はあったって進まねかったのよ。

そんなもんだから、よお～しオレら定年にでもなったらねあ、若い人たちの足でまといにならないようにいい年寄りになるべや、と。何か若い人たちのためにやんべやってことで、別れたのよそんな時。30年も前のことだ。

そして退職した時に、「さあそろそろ、あの当時オレら約束したな、オレらの出番でねえか」って私言ったのよ。同志を募るためにチラシも作って。それが縁で長沢親和会が生まれたんだ。昭和62年8月28日だ。

定年まで勤めてきて、人のおかげでここまでこれたんだから、今度は恩返しらってことよ。

● やっぱり仲間が大事

ほんとにすばらしい時代さ生まれて、すばらしい人たちと付き合ってきたなっと思う。人に恵まれてありがたかったなっ。この歳になつと、悪いことはあんまり思い出さねえで、良いことばり思い出すんよな。

今は一人じゃできねえ時代だもの。仲間を持つことが大事ら。人間はいいことばりでねえ、やっぱり様々な悲惨なこともあったりすっけども、仲間がいると救われるんだから。

いろんな人たちが交流して、様々な団体がそっちこっちゃあると、素晴らしいまちになると思う。そういう機会がたくさんあつといいんだ。



朝吉さんの日記を手に

飯田 雅子

いろんなお仕事や経験をされていますが、「とにかくすること全て真剣勝負」だったと話される朝吉さん。戦時中に卒業し、食料難や戦後の影響を受けてこられた人生ですが、つらい出来事も「いい経験をさせてもらった」と笑顔でおっしゃいます。そうした周りへの気遣い、感謝を忘れない朝吉さんに、生きる姿勢を学びました。

親和会におじゃました時、みなさんがいきいきと楽しそうに活動されているのが印象的でした。親和会会員は原則、定年された方が対象ですが、若い人の見学も歓迎だそうです。

今回の聞き書きから

昭和27年に福舟^{※3}鉱山さ行ったんよ。その時は請負仕事で夕方帰ってくんの早かったからよ、それから百姓したもんだ。暗くなるまで、それこそ夏は8時頃までしたんだ。そうして田んぼもつくったもんよ。ウチは2反歩しかなかったけども。どこのウチでも米つくってた時代だ。高かったし、それこそ貴重だったんら。養鶏も、酪農も、さまざまなことやったもん。酪農はわらがないればできねかったから。牛に食わせるのも、敷くのもわらだしねあ。わらなんか落ちてつとご飯粒みたいにもったいねかった。貴重品だったんよ。当時は兼業農家が多かった。農家だけでは生きていかんねえもの。

鉱山さ勤めてた時は、朝5時に起きて、牛の乳しぼってかくはんして、温めて煮詰めてな、4合ぐらいの焼酎の角瓶さ詰めて、リュックサックさ入れて背負っていくなんよ。今はやかましいけども、その時は自由販売らった。1合7円。鉱山の所長さんらも飲んでけっかったし、3升ぐれえ背負って行っかった。鉱山までは歩いて1時間くらいかかる。7時半からは仕事すらんねかったから、家を6時15分には出るんだ。口笛吹きながら村をずうっと通ってくんなよ。そうすつと「ああ、朝吉来たぜわ」って言われたもんだ。冬でも同じ。よっぽど雪降った時はかんじき履いたんだ。

鶏は最高で200羽ぐらい。採卵用ばりでねく、ニューハンプシャー^{※4}って肉鶏もおいてたんら。ひよこ育てるのは難しくて、下手にすつと育たねえのよ。鳩ぐれえになって丈夫になると売ってけろって言われて分けてやったもんだ。卵は店さ卸すんらった。それから鳴子にも汽車で持っていったんよ。子どもの頃は卵なんて食わんねかったなあ。運動会や遠足のときぐらいなものよ。

畑は6反歩ぐらいあったな。だから牛置いて飼料植えたりできたのよ。冬は馬鈴薯煮て、鶏さ食わせたり、牛さ食わせたり。豆だつて5俵ぐらいはとれたからな。

農業研究会つくったのは昭和25年頃。農業さ一生懸命になつてた時な。13人ぐらいで、2、3人ほど専業の人いたけど、ほかはみんな兼業。同じ町内でな。同志だ、早くいえば。農事試験場行ったり、他の農家行つて視察してたんら。デンマーク^{※5}農法研究所さもいったんら。集会所みたいなところでよ、夜会ったり、昼集まったりして、稲、野菜、酪農、なんでも研究したもんだ。種を分けあったり、共同で田んぼの消毒したりな。



福舟鉱山で友人と

※3 福舟鉱山……………江戸時代に金・銀山として開発されたと伝えられ、昭和17年三菱金属鉱業が採掘開始し、銅・鉛・亜鉛を産出した。昭和30年福舟鉱山株式会社に移り、採掘が継続され、昭和後期まで続いた。

※4 ニューハンプシャー…ニフトリ的一种。ニューハンプシャー州で品種改良された卵肉兼用種。

※5 デンマーク農法……………畑作酪農の複合農業のこと。昭和26年に新庄市松本にデンマーク農法指導農場が設立され、農業技術者エミール・フェンガー氏が招かれた経緯がある。

平成24年度 舟形フォトコンテスト作品募集!

豊かな自然 温かい暮らし、残したい文化
「舟形町の魅力」を写真を通して表現して
みませんか



「実のり」

同時募集!

特別企画

「舟形町おもひで写真館」



ご家庭に眠る昔の舟形町の写真
をお持ちの方は舟形町産業振興
課までご連絡ください。
※応募者全員に若あゆ温泉
チケットをプレゼント
大切な写真だと思いますの
で、お近くの写真店へ
相談の上、コピーで
の応募も可能です。



「妹」

〈テーマ〉

- 舟形町の四季、自然、人々の暮らし、
文化、生活、風景など、舟形町の魅力を
撮影した作品
※撮影地及び被写体ともに舟形町内に限ります。

〈応募資格〉

- プロ・アマを問わず、だれでも応募可能。

〈応募作品〉

- 四つ切り・四つ切りワイドのプリント
(ホームプリンターで印刷した作品は除きます。)
- 縦位置・横位置、モノクロ・カラーいづ
れも自由です。
- 未発表で未加工のものに限ります。
- 被写体の肖像権など、他者の権利を含む
著作権を使用する場合は、必ず権利者の
承諾を得てください。
- 町PRに使うため作品は返却しません。

〈応募方法〉

- お一人様、3点まで。
(作品1点に、1枚の応募票を添付)

〈賞品〉

- グランプリ 1点 (10,000円程度の特産品)
- 優 秀 賞 2点 (5,000円 ")
- 入 選 2点 (4,000円 ")
- 佳 作 2点 (3,000円 ")

〈※切〉

平成25年1月31日

※切間近

〈申込み・問い合わせ〉

舟形町産業振興課商工観光班
☎ (32) 2111 (内線423)

主催/舟形町・舟形町観光協会

町県民税・所得税の申告がはじまります

《町・県民税(住民税)の申告が必要な方》

平成25年1月1日現在、舟形町に住所がある方、または住所がなくても生活の根拠がある方で

- ①勤務先で年末調整をしていない方
- ②平成24年途中で退職した方
- ③勤務先を変えた方で、前職分の所得を会社に報告していない方
- ④2ヵ所以上から給与、報酬などを受けた方
- ⑤給与以外の所得がある方

※23年分から公的年金収入が400万円以下で、それ以外の所得金額が20万円以下の方の場合、確定申告の必要はなくなりましたが、住民税の申告は必要です。(還付を受ける申告はできません。)

※給与所得のみの方で年末調整済の方は、町・県民税の申告は必要ありません。

※直接税務署に確定申告をされた方は、町・県民税も併せて申告したものと見なされます。

※収入のない方でも、申告をしないと国民健康保険税の軽減措置や福祉施策などを受けられなくなる場合がありますので、注意してください。

《確定申告が必要な方》

- ①事業所得(営業・農業・その他の事業所得)や不動産所得がある方で、昨年中の所得の合計額が基礎控除、その他の控除の合計額を超える方
- ②土地や建物の売却による所得がある方
- ③雑損控除や医療費控除、寄附金控除を受けようとする方
- ④給与所得者で●平成24年中の給与収入が2,000万円を超える方
●給与を2ヵ所以上の事業所から受けている方
●給与以外の所得が20万円を超える方

《申告の際に持参するもの》

- ①印 鑑
- ②源泉徴収票などの収入のわかるもの
- ③営業、農業、その他の事業所得があった方は、帳簿書類、通帳など収入・支出のわかるもの
- ④雑損控除、医療費控除、寄附金控除等を受ける方は、その支出のわかる領収書等
- ⑤「一般の生命保険料」「個人年金保険料」「介護医療保険料」「地震保険料」等の領収書・証明書
※医療費の領収書等は集計して持参ください。

《平成24年分申告相談日程表》

相談日	町 内 名	時 間	場 所	相談日	町 内 名	時 間	場 所
2/1 (金)	実栗屋、瀬脇、横山、 真木野、新堀、西又、 松橋	13:00～16:30	農村環境改善 センター 2階研修室	2/8 (金)	舟形第1・2、大平、小松	13:00～16:30	役場 3階会議室
2/4 (月)	堀内、洲崎	9:00～12:00		2/12 (火)	舟形第3・4、太折、向山	9:00～12:00	
	富田第1・2	13:00～16:30			一の関、経壇原	13:00～16:30	
2/5 (火)	長者原、福寿野、馬形	9:00～12:00		2/13 (水)	紫山、木友、鼠沢	9:00～12:00	
			沖の原、西堀		13:00～16:30		
2/6 (水)	野、幅、長尾	9:00～12:00	生涯学習センター 2階多目的 集会室	2/15～3/15 (土・日除く) 町県民税申告・確定申告		9:00～16:30	役場 3階会議室
内山	13:00～16:30						
2/7 (木)	長沢第1・2・3	9:00～12:00 13:00～15:00					

申告の期限は3月15日(金)です

▼問い合わせ/舟形町まちづくり課住民税務班 ☎ (32) 2111 (内線325・321)

山ちゃん日記 Vol.19

～ チャレンジ農業実践通信 ～



山ちゃんこと
山川指導監

冬期間の小松菜、アスパラ菜の出荷が行われています。アスパラ菜は、何回も収穫できるので、4月中旬まで出荷することができます。おかひじきは4月中旬から播種可能なことから、一年を通したハウスの利用ができ、JA新庄もがみを経由した出荷体制も整いました。

「定年帰農」。退職を機に農業をするということがこれからの農業の在り方の一つになっています。団塊世代の退職者のみなさん、人生80年の時代に20年以上の時間の使い方を考えてみませんか。自分の生活のため、生きがいのため、健康のために農業と一緒に始めましょう。

▼問い合わせ／チャレンジ農業実践塾（舟形町産業振興課農政班）

☎（32）2111（内線426）



出荷を待つ小松菜

御 柴 灯

わだい④

1月7日、舟形八幡神社で「御柴灯」が行われ、今年の安全祈願と五穀豊穡を祈願しました。古くなった御札などを燃やして身払いを行うこの御柴灯は、毎年「七草」の日に行われる恒例行事で、八幡神社氏子と舟形連合町内会のみなさんが中心となり実施しています。

この行事は、町内各地区においても行われ、伝統が受け継がれるとともに、地域交流の場として重要な役割を果たしています。



縄文炎祭陶芸教室

わだい⑥

1月13日、薫風窯で縄文炎祭陶芸教室が開催されました。8月に開催される「縄文炎祭」で野焼きする土器や土偶を制作するために開催されたこの教室には、12名が参加。縄文文化に想いを馳せながら、粘土を使って土器や土偶を作りました。参加した方は、「縄文炎祭の野焼きに参加したい。」と話してくれました。

▼問い合わせ／舟形焼わかあゆ薫風窯

☎（32）0660



1月12日、町生涯学習センターで乳製品を使った「よい食生活をすすめるための料理講習会」が行われ、27名が参加。カルシウム不足改善のためのメニューが紹介されました。



12月20日、町生涯学習センターで第5回カルチャースクール「そば打ち教室」が行われ、老若男女17名が参加。水分調節に苦戦しながらも、満足いそばを打つことが出来ました。



1月11日、町保健センターで米粉パン講習会が行われ28名が参加。発酵させる時間が短くてすむ米粉パン。手でこねるのが大変でしたが、おいしいパンやピザが出来上がりました。



「豪雪対策本部」設置

わだい①

1月11日、町内の積雪深が150cmを超え、今後も断続的に降雪が予想されることから、町民の安全を確保するため「舟形町豪雪対策本部」（本部長奥山知雄町長）を設置しました。今後も安全な除雪作業、雪崩被害防止、農業被害防止など、十分注意してください。また、高齢者などの一人暮らし世帯などで、除雪や日常生活などに困っている方は、民生児童委員や町に相談してください。

▼舟形町豪雪対策本部／舟形町総務課危機管理室

☎（32）2111（内線231）

無事故・無火災を祈願

わだい②

1月6日、町消防の安全祈願祭が町中央公民館で行われ、今年一年の無事故・無火災を祈願しました。

出初式では、加藤憲彦団長、奥山知雄町長のあいさつの後、舟形本町通りで分列行進と祝賀放水を行いました。

私たち一人ひとりが防火意識を高め、安心・安全な町になるよう努力しましょう。



家庭と地域と学校とともに

わだい③

12月19日、町中央公民館で大人塾公開講座「家庭教育講演会」を開催し、育児に携わっている保護者など55名が参加しました。

講師の東北福祉大学教授の西野美佐子さんが、「舟形町の未来を子ども達に託す」と題し講演。自分のふるさとに愛情と誇りを持つ子どもに育てることや、子どもにしっかり寄り添いながら、地域・学校と共にある家庭で健やかに子育てする秘訣などを学びました。



1月18日、B&G海洋センターでスポーツ体験教室を開催。スポンジのボールを打ち合うテニスに似たスポーツです。教室は2月8日までの毎週金曜午後7時より開催中。



1月11日、舟形ほほえみ保育園で、「水木団子」の飾り付けを行いました。五穀豊穡を祈る伝統行事を園児たちに体験してもらおうと、舟形町老人クラブ連合会も参加しました。



12月21日から町内3会場で、町伝統文化の継承を目的としめ飾り作り講習会が行われ、29名の方が参加。世界に一つしかないしめ飾りて、新年を迎えました。

舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! New news」は新鮮な情報が満載。▼舟形町HP <http://www.town.funagata.yamagata.jp/>

ふれあい広場
VARIETY
INFORMATION

あなたの声をお寄せください
まちの話題、疑問、質問、
提言・意見のほか、会員募
集やリサイクル情報（譲り
たい、譲ってほしい）、イ
ラストなど何でも結構です。
広報紙上でできるだけ紹
介してます。

まちづくり課 企画調整班
☎ (32) 2111 (内線313)

2月の納期

◆国民健康保険税
◆介護保険料
◆後期高齢者医療保険料
2月28日(木)まで
忘れずに納税しましょう。

タバコは町内で買ひしょう。 2月の舟形若あゆ温泉の
11月のタバコ税は**1,343,818円** 休館日は、**13日(水)**

児童扶養手当

父母の離婚等により、父または母と生計を別にしていてる児童を扶養している母等に、児童が18歳に達する日以後最初の3月31日まで児童扶養手当を支給します。（または、児童が障がいの状態にある場合は、20歳到達まで）

対象児童

次のいずれかにあてはまる児童を監護し、かつ生計を同じくしている方。

- ・父母が婚姻を解消した児童
- ・父が死亡した児童
- ・父が障がいの状態にある児童
- ・父の生死が明らかでない児童
- ・母が死亡した児童
- ・母が障がいの状態にある児童
- ・母の生死が明らかでない児童

支給の制限

児童が次のいずれかに該当する場合、支給されません。

- ①日本国内に住所を有しないとき
- ②公的年金給付、遺族補償等を受けることができるとき
- ③児童福祉法に規定する里親に委託されているとき

父母、養育者が次のいずれかに該当する場合、支給されません。

- ①日本国内に住所を有しないとき
- ②老齢福祉年金以外の公的年金給付を受けることができるとき

○支給月額

対象児童数	全部支給	一部支給
1人	41,430円	所得に応じて 41,420円～9,780円
2人	児童1人増すごとに5,000円加算した額	
3人～	児童1人増すごとに3,000円加算した額	



※認定請求した日の属する月の翌月分から支給され、原則年3回(4月・8月・12月)に支払月の前月分までを指定金融機関口座へ振り込みます。

▼申請・問い合わせ／舟形町健康福祉課福祉国保班 ☎(32)2111 (内線335)

○空間放射線量測定結果
(12月20日測定)

測定場所	測定値(μsv/h)	
	0.5m	1m
舟形小学校	0.06	0.06
堀内小学校	0.04	0.05
富長小学校	0.05	0.05
長沢小学校	0.07	0.07

○水道水に含まれる放射性物質測定結果

舟形町役場：(12月20日測定)
ヨウ素、セシウム…不検出

新刊書の紹介

(町中央公民館図書室)



へんしんおんせん
あきやまだし／著者

ふしぎなふしぎなこのおんせん！つかれたひとも、こまっているひとも、かなしんでいるひとも、みんなおいで！へんしんおんせん、げんきになろう。声に出して読むと大いに笑えることばあそび絵本。



聞く力
阿川佐和子／著者

頑固オヤジから普通の小学生まで、つい本音を語ってしまうのはなぜか。インタビューが苦手だった著者が、1000人近い出会い、30回以上のお見合いで掘んだコミュニケーション術を初めて披露する。

第26回新春町民なわとび大会

1月20日、第26回新春町民なわとび大会が開催され、28チーム、359名が参加しました。それぞれのチームが息を合わせて体力の限界に挑戦し、清々しい汗を流しました。結果は次のとおりです。

【団体の部】

◎小学生の部

優 勝 長沢スカイツリー634 233回
準優勝 舟小イレブン 201回
第3位 堀内小学校ワイルド19 189回

◎中学生の部

優 勝 舟中ソフトテニス部 240回
準優勝 舟形中野球部 125回
第3位 ふながたFC 62回

◎一般男子の部

優 勝 長者原町内会 43回
準優勝 沖の原親雄会 28回

一般女子の部

優 勝 長者原若妻会 34回

◎一般混成の部

優 勝 長沢小4年保護者 55回
準優勝 舟形クロカン保護者会 51回
第3位 舟形ビッグビッグサンダーズ 45回



チーム「舟形クロカン保護者会」



チーム「ナガサワがんばる子チーム(1年)」

【個人の部】

◎小中学生男子の部

優 勝 舟形中1年 治部 直樹
準優勝 長沢小5年 大場南央斗
第3位 長沢小6年 浅沼 優作

◎小中学生女子の部

優 勝 長沢小3年 矢口 華鈴
準優勝 富長小2年 溝口 悠
第3位 舟形小5年 齊藤麗亜羅

◎一般男子の部

優 勝 鮭川村 黒坂 洋平
準優勝 新庄市 渡部 恭平
第3位 長者原 鈴木 健一

◎一般女子の部

優 勝 堀内小 京野 靖子
準優勝 幅 渡部 里美
第3位 経壇原 大場亜優美

▼問い合わせ／舟形町B&G海洋センター ☎(32)3501

舟形文芸ひろば

短歌

発車までまだ五分ありと腰を据え当落報す朝刊を読む

木瓜の花の会 佐藤景雄(沖の原)

新年に傘寿の夫と喜寿のわれ共に残生のいくばく思ふ

木瓜の花の会 布川 芙美子(横浜市)

いくつもの土中フラスコ倉群をつくり遣せし先祖蝦夷

木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

【千風会「喜怒哀楽」】

娘たち宛名見わけける年賀状の年ごとひろがり深まる友情

千風会 吉田 智子(盛岡市)

初膳に福ノ神宿るとふ家族の笑顔はふくらむ焼き餅のよう

千風会 畠山 ひろみ(木友)

さわがしく政治、異常気候とおどらされ喜怒哀楽にゆれる去年今年

千風会 大場 秀子(長沢第二)

渡り来て目当ての湖は眼下なり歓喜こそりて雁の叫喚

千風会 景山 晃佑(仙台市)

朝日浴ぶ雪原に舞ふ二羽の丹頂鶴契りのステツプスクリーンの中

千風会 沼澤 千鶴子(鶴陽(舟形第四))

アルバムに百三十九年の歴史刻み堀内小学校廃校となる

※アルバムの居並ぶ祖先から現代まで、髪型・服装・居振る舞う姿に歴史の重み、その変遷を感じ涙する

千風会 小野 光子(真木野)

俳句

初春や君の供花に香る白菊

木瓜の花の会 星川 政子(舟形第三)

豪雪や老いのふたりで軒を掘る

木瓜の花の会 伊藤 良文(舟形第四)

新藁で老ら福呼ぶ注連づくり

木瓜の花の会 佐藤 孝子(舟形第二)

雪掻いて遅き朝餉の目玉焼き

朝の会 大場 小夜子(内山)

病む老に想定外の雪の山

朝の会 井上 順子(野)

冬至風呂天井からの一しずく

朝の会 岸 良子(長沢第三)

一升の餅児の背に十二月

朝の会 佐藤 昭子(長沢第二)

足跡のハの字に続く雪の道

朝の会 高橋 ふき子(長沢第三)

年忘れ踊り楽しむ笑顔かな

四季句楽歩 原田 正昭(光生園)

誘われて踊りたくなる年忘れ

四季句楽歩 菊池 忠男(光生園)

各棟に新年祝う飾り付け

四季句楽歩 渡部 捷一(光生園)

朝な夕に小川につどう鴨の群れ

四季句楽歩 永沢 幸男(光生園)

大晦日寒さにめげず大掃除

四季句楽歩 後藤 ふみ(光生園)

言の葉の少し呆けて老の春

未来図の会 高橋 信子(長沢第三)

里帰り待つ親亡くして三ヶ日

未来図の会 吉田 明美(舟形第三)

床の間の南天の実の朝明り

未来図の会 真見 七生(舟形第四)

託されて林立の燈どんと焼き

未来図の会 小野 美知子(舟形第四)

元旦の朝句作りの四畳半

未来図の会 鈴木 谷五郎(西堀)

12月2日～1月1日届出分

●お誕生おめでとう

幅 阿部 陸稔 (貴利恵)
木 友 三浦 ひな (靖之佳)
富田第1 柿崎 望悠 (裕也子)
実栗屋 加藤 翔大 (博之加奈子)
松 橋 松井 丈 (淳草)

●おくやみ申し上げます (世帯主)

長沢第1 大場ツネ子 85 (利春)
大 平 伊藤 啓 61 (学)
舟形第3 沼澤 幸雄 86 (フヂ子)
舟形第3 沼澤 貞雄 84 (本人)
馬 形 仲川 次郎 80 (栄次)
洲 崎 澤内をでん 96 (敏子)
ほなみ 高橋チヨ子 79 (本人)

○掲載を希望される方は、届け出の際に申し出てください。

人口と世帯

12/31 (現在)
男 : 2,973人 (±0)
女 : 3,106人 (-4)
計 : 6,079人 (-4)
世帯 : 1,917世帯 (±0)
()は前月比

選挙人名簿登録者数

(12/2現在)

男性 2,441人 計5,089人
女性 2,648人

😊 成人式を迎えました!



さとう みか 佐藤 美華 さん (沖の原)

- ◆自分を一言で..... 優柔不断
- ◆現在の職業は?..... 会社員、和気あいあいと仕事をしています
- ◆好きな言葉は?..... ありがとう
- ◆夢は?..... モンサンミッシェルに行くこと
- ◆趣味は?..... 読書、アクアリウム
- ◆今、一番欲しいものは?..... ふつかふかのソファー
- ◆舟形町の良いところは?..... なんにもなくて落ち着けるところ
- ◆10年後の舟形町は?..... みんなが帰って来なくなるような町に
- ◆成人式を終えて..... 自分にとって大切な節目となりました
何より、変わらない仲間と会えて嬉しかったです

緑のふるさと協力隊

井村君がいく



「緑のふるさと協力隊」の井村亮太です。
舟形町内の地域活動や農作業のお手伝いをしています。

今月の活動 (12月16日~1月15日)

- 縄ない&わら細工作り
- 産直まんさくで加工品作り
- ほほえみ保育園でスマイルマンショー
- 堀内小学校でクリスマス会
- 洲崎ぱぱくらぶで餅つき



わら細工作りの様子

～ 新年明けましておめでとうございます! ～

4月から舟形町にきてあっという間に時間が過ぎ、新年を迎えることとなりました。旧年中はみなさんのあたたかい心遣いに助けられ、舟形でさまざまな体験活動させていただきました。私の派遣期間もあと僅かとなりましたが、今年もよろしくお願いします!

12月から洲崎地区内の新住居に引っ越しました。人通りのある賑やかな所です。

まちづくり課 No.333

青いシグナル

= 平成24年中の交通事故発生状況 =

	発生件数	増 減	死者数	増 減	負傷者数	増 減
山形県内	7,081	△227	37	△13	8,746	△362
新庄・最上地区	373	△30	5	1	474	△40
新 庄 市	210	△57	1	△1	260	△68
金 山 町	15	△2	1	0	22	△2
最 上 町	38	6	1	1	51	12
舟 形 町	20	△5	0	0	24	△13
真室川町	23	13	1	1	24	7
大 蔵 村	8	3	0	0	11	3
鮭 川 村	29	14	0	0	35	17
戸 沢 村	30	△2	1	0	47	4

舟形町の死亡事故「0」は4年5ヵ月継続中

(H24.12.31現在)

【新庄・最上地区の人身事故発生状況】

平成24年の新庄・最上地区の死者数は5名で前年比1名増加していますが、事故発生件数は30件減少、負傷者数は40名減少しています。

夜光反射材などの積極的な活用や明るい服装にするなど、一人ひとりが交通事故防止に努めましょう。

ふ な こ い

舟 恋

～Vol.10～

～地域おこし協力隊員のつぶやき～

地域おこし協力隊の飯田雅子と小林信之です。このコーナーでは、私たちが舟形町の魅力を発見し、地域のみなさんにお伝えしていきます。

今月のまちゃ隊員

長沢親和会の阿部太さんの俵結いを見学しました。慣れた手つきで縄で米俵を編んでいます。かつて俵は、米や炭鉱などの入れ物として生活に欠かせないものでした。農家なら誰でも編めたのですが、今では町内でも編める人がほとんどいなくなったとのこと。私もせめてわらじを編めるようになりたいです。

俵編みの様子



今月のこばやし隊員

みなさん、新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。さて、年末に生涯学習センターで行われた「しめ飾り講習会」に参加しました。なんとか形になり、早速家に飾って新年を迎えました。舟形町のみなさんにとって、今年1年良い年となりますように。

しめ飾り講習会



ここでは書ききれない日々の活動や暮らしのこと、想いを綴った日記(ブログ)をインターネットで公開しています。ご意見・応援のメッセージなどをお寄せください。

●飯田雅子ブログ『Earth Dayな日々』<http://www.treep.jp/blog/earthday/>
★小林信之ブログ『アユオの活動物語』<http://funagataayuo.blog.fc2.com/>



荒神社から見た洲崎町内



洲崎町内会年祝いの様子

共に喜ぶ

洲崎町内会年祝い

「今日は、私たちのためにおいでいただき、本当にありがとうございました。」

洲崎町内会で、小正月のこの時期に昔から行われている伝統行事があります。長寿を節目節目にお祝いする「年祝い」と厄災を避け今後の人生を無事安泰に過ごせるよう祈願する「厄払い」です。1月13日、子どもからお年寄りまで約60名の町内会のみなさんで「洲崎町内会年祝い」を行いました。

現代社会は、核家族世帯が増え、夫婦共働き世帯など生活スタイルの多様化で地域コミュニティが希薄化し、同時に行動する時間的・精神的な余裕が減少しています。このように生活スタイルの個性化が進んでいく中で町内会の取り組みが昔からあまり変わらないのはなぜでしょう。

今回参加した、緑のふるさと協力隊の井村亮太さんはこう話してくれました。

「舟形に来て、分かったことがあります。一人では何もできないと言うことです。そして、地域の『みんな』で取り組むことがこんなにも素晴らしいんだということ。今まで感じたことのない人のあたたかさを教えていただいたいます。洲崎って、舟形って、本当に素敵です。」

身近な隣近所同士がどれ程親近感を持って、支えあいながら暮らしているか。

みんなでおめでとう。そして、みんなで一生懸命に厄を払ったから、平穏無事な日々が訪れますように、と。

共に喜び、そしてある時は共に悲しむ。
舟形町って本当にほんとうに素敵ですね。

空欄に文字を入れてください

聞き手と話し手の対話の記録

「○○○○○」

郵便ハガキに、○に入る答えと住所・氏名・電話番号を明記してご応募ください。【メ切：2/15必着】

▼応募先／〒999-4601 舟形町舟形263

舟形町役場 広報ふながたクイズ係
メールからの応募もできます。

▼アドレス／info@town.funagata.yamagata.jp

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



★広報ふながたクイズ！

「1名様に若あゆ温泉入浴券
(2回分)プレゼント」

舟形若あゆ温泉
協賛

表紙の紹介

堀内小学校の1・2年生6人が、
おうちの方と一緒に小正月の伝統



行事「水木
を行いまし
た。願いを
込めて丸め
た団子を準
備した木に
飾りました。

先月の答え…かしこい子

